

氏名	なかむら ひさし 中村 尚志(柔道整復科科長補佐・附属施術所(ほねつぎ)所長)
担当科目	基本的治療法、総合柔道整復演習
趣味	DVD鑑賞、読書
所属学会・ 研究発表・ 著書・その他	<p>[所属学会等]日本柔道整復接骨医学会、日本体力医学会</p> <p>[研究発表]「腰部筋断面積が開眼単脚直立試験における軌跡面積に及ぼす影響」(共著/第21回 日本柔道整復接骨医学会学術大会)、「スタビライゼーションが開眼単脚直立試験における総軌跡長・軌跡面積に及ぼす影響」(共著/第22回 日本柔道整復接骨医学会学術大会)、「成績不良者に対する国家試験受験対策への学習方法の検討」(共著/第24回 日本柔道整復接骨医学会学術大会)、「大腿部筋断面積が開眼単脚直立試験における総軌跡長・軌跡面積に及ぼす影響」(共著/第25回 日本柔道整復接骨医学会学術大会)、「超音波観察装置による各種筋断面積が開眼単脚直立試験における総軌跡長・軌跡面積に及ぼす影響」(共著/第27回 日本柔道整復接骨医学会学術大会)</p> <p>[資格]柔道整復師、柔道整復専科教員、機能訓練指導員認定柔道整復師、エックス線作業主任者、認定柔道整復師</p>
略歴	<p>中学から柔道を始め、外傷時、接骨院に通うようになる。大学卒業時に専門学校進学を希望するも、そのときは断念し、医療画像メーカーに就職。そこで、MRI 設置担当として、全国の様々な病院を回り、またエックス線作業主任者免許を取得。その後、かねてから念願であった柔道整復師を目指し、東京医療専門学校へ進学。在学中は接骨院に勤務し、経験豊富な柔道整復師に学び、夜遅くまで指導を受ける。資格取得後は整形外科、クリニックに3年にわたって勤務。リハビリ室の外傷担当として、整復などの業務を担当。平成21年より本校に勤務。</p>
メッセージ	<p>柔道整復師は現在、街に多くある接骨院としてどんどん身近な職業になりつつあります。しかし、資格を生かせる現場は、スポーツや介護の現場などと幅も広くなり、大きな期待を寄せられています。そのような資格を目指す皆さんには、しっかりと学んで信頼される柔道整復師なっていただきたいと思っています。</p>

